

7月4日 6年生 エコパ学習支援事業 ～身近な野鳥から共生を考えよう～

エコパ伊奈ヶ湖の方より、ユネスコエコパークについて話を聞きました。「人と自然がずっと一緒に暮らしていくことができている地域」がユネスコエコパークであることや「共生」ということについて何ができるか考えるきっかけを与えてくれました。

その後、双眼鏡や望遠鏡の使い方を教えていただき、いろいろな場所から野鳥（ツバメ、カラス、スズメなど）の観察を行いました。玄関の下で、ハヤブサの姿も確認できました。

教室に戻り、「鳥たちは何を食べて生きているか」食物連鎖の学習をしました。最後に「わたしの野鳥図鑑」をプレゼントしていただきました。

